

# へへののもへじい

— パネルシアター版 —

(上演時間 約10分)

脇本ゆかり

## ●登場人物など／パネルの種類

りくくん

そらちゃん

もへじい (おじいさんぽい声色で)

もへばあ (おばあさんぽい声色で)

へめへめくじ

へのへのもへの

へめへめじ

へねへねじ

友だちA

友だちB

友だちC

太陽

雨雲・雨

羽 (へのへのたちの左右につける)

ナレーター

## ●あらすじ

いつも何にもしゃべらないそらちゃんが、地面に「へのへのもへじ」を描きました。りくくんが思わず「もへじい」「とさけぶ」と、もへじいはしゃべり始めました。そして雨が降ると、「ニンゲンはきらいだ」と言っつて、消えてしまいます。

次の日。りくくんがもへじいを描こうとすると、へたくそなその絵はもへばあになりました。もへばあは、言いました。「いったい、地面をなんだと思ってるんだ」と。

しまいには、もへばあと再び現れたもへじいの、口げんかが始まってしまいます。さあ、りくくんとそらちゃん、そして集まって来た友だちは、どうやって彼らをなだめるのでしょつてっ。

## ●作者より

地面(地球)を削ったり、埋め立てたり、汚したりするニンゲンに怒っているもへばあともはやあきらめているもへじい。彼らの口げんかの場面で、子どもたちが何かを感じてくれるといいなと思います。かたや友だちを得たことで、彼らがみんなでいっしょに生きているニンゲンに、共感する場面も描いてみました。パネルシアター用に作りましたが、形式にこだわらず、楽しく演じていただければ幸いです。

